

市町村名	国頭村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	国頭村減災地域社会形成事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化		
担当部課名	総務課		事業実施 年度	平成 24	~ 平成 29	年度 III-10-(2)	
事業内容	災害時において村民及び観光客等の安全を確保するため、防災マップ等の改定や集落別減災計画の作成を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		~26年度	27年度	28年度	29年度	合計	
	A. 予算現額	20,136	7,236	8,929	7,128	43,429	
	B. 執行済額	17,511	7,236	8,856	7,128	40,731	
	うち 交付金充当額	14,008	5,788	7,084	5,702	32,582	
	執行率(%) (B/A)	87.0%	100.0%	99.2%	100.0%	93.8%	
執行状況の説明	・最終的な執行率は93.8%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	「防災マップ」の改定	目標	-	-	-	-	改定する
		実績	-	-	-	-	改定した
	「防災マニュアル」の改定	目標	-	-	-	-	改定する
		実績	-	-	-	-	改定した
集落別減災計画の作成(3集落)	目標	-	-	3集落	3集落	作成する 3集落	
	実績	-	-	3集落	3集落	作成した 3集落	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	「防災マップ」の改定完了	目標	-	-	-	-	改定完了
		実績	-	-	-	-	改定完了
	「防災マニュアル」の改定完了	目標	-	-	-	-	改定完了
		実績	-	-	-	-	改定完了
「集落別減災計画」を作成した集落カバー率: 60%	目標	-	-	-	-	60%	
	実績	-	-	-	-	60%	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	【R4成果目標】 整備した防災マニュアル及び集落別減災計画を活用した避難訓練(10回以上/年)を実施することにより、マニュアル・計画のあり方について検証する。	目標	-	-	-	-	10回以上/年
		実績	19	14	1	4	5
		目標					
		実績					
状況説明	<p>【R2年度】 ・避難訓練は1回となり目標を下回っている。</p> <p>【R3年度】 ・避難訓練は4回となり目標を下回っている。</p> <p>【R4年度】 ・避難訓練は5回となり目標を下回っている。</p>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R2年度】 ・避難訓練の回数が下回っていることについて、新型コロナ感染拡大防止の観点から各団体で自粛傾向にあったためと思われる。</p> <p>【R3年度】 ・避難訓練の回数が下回っていることについて、R2年度同様に新型コロナ感染拡大防止の観点から各団体で自粛傾向にあったためと思われる。</p> <p>【R4年度】 ・避難訓練の回数が下回っていることについて、新型コロナ感染拡大防止対策等が緩和されてきたが、依然として村内での感染者が発生していたため役場から積極的な参加呼びかけは行わなかったためと思われる。</p>	<p>【R2年度】 ・実際の避難訓練ができない場合でも避難場所や避難経路の確認ができる方法及び効果的な周知方法を検討する必要がある。</p> <p>【R3年度】 ・コロナ感染予防を踏まえた避難訓練手引き等を作成し各字、団体、組織に依頼することで安心安全を確保し、コロナ禍でも実施できる方法を検討する必要がある。</p> <p>【R4年度】 ・アフターコロナの訓練に向けて周知活動を役場から積極的に行い、各字、団体、組織等と連携をし参加者増加を図る必要がある。</p>
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R2年度】 ・実際の避難訓練ができない場合でも防災マップや世帯配布チラシ等を活用し避難場所や避難経路の確認ができる環境及び周知強化を図る。</p> <p>【R3年度】 ・コロナ感染予防を踏まえた避難訓練手引書では、1回あたりの参加人数制限や訓練内容など密を避ける内容となる等具体的な方法を示すことで安心安全を確保する。</p> <p>【R4年度】 ・区長会や教育機関への呼びかけも積極的に行い、参加者増加に向けた検討を重ねる。</p>
